

「モーターサイクル専用 野営場グリーンヘルツ」は10月7日をもって2021年の営業を終了いたしました。新型コロナウイルスの感染拡大の中、感染対策をしながら御利用いただいた皆さんには心から感謝いたします。

このキャンプ場を構想し始めたのは、まだ現在のキャンプブームが到来する前でした。

諸般の事情でオープン迄に数年を費やしている間に、世の中の事情が変わってしまい、「モーターサイクルでのツーリングライダーに特化した小規模のキャンプ場」という異端児が、果たして受け入れられるか？という不安は、利用していただいた皆さんの暖かい励ましで「こういうキャンプ場にも存在意義があるんだ！」という確信に変わりました。

不慣れな管理人や制約の多い施設にもかかわらず、利用していただいた皆さんは本当に素晴らしかったです。

殊に、施設を本当に綺麗に使っていただくのには感服しました。お陰様で維持管理は本当に楽でした。

開場当初はまだまだ手探りの状態で、ご利用いただいた皆さんには不自由をおかけしましたが、皆さんのご協力で何とか約半年間の営業を続ける事が出来ました。

また明倫地区の皆様には、暖かい目で見えていただき、ご助力をいただいたことに、心から感謝いたします。

清水町の「ら〜麺 こぶし」さん、弟子屈町の「EZO ライダー」さん、帯広市の「川瀬商会」さん、「BAR 来道」さん、池田町の「Do Luck」さん…、多くの皆さんにもこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

利用していただいた皆さんとの楽しい会話は、管理人の人生にとって大きな財産となりましたし、多くの名車、希少車等皆さんの愛車を間近で見られた事は眼福でした。

管理人として「黒子」に徹するべきところを、つつい「仲間」、「同好の友人」として対応してしまい、少々出過ぎた点もあったと思います。ご容赦ください。

利用していただいた皆さんに、北海道（明倫）に「仲間」のやっている小さなキャンプ場がある！と、思っていただけでしたら、こんな嬉しい事はありません。

HPの挨拶文に「このキャンプ場の付加価値は利用していただける方々」と書きましたが、利用していただいた皆さんの方が圧倒的な「存在感」で、キャンプ場の方がツーリングの「付加価値」に過ぎませんでした。

まだまだ管理人の至らぬ所や施設的に不十分な点も多いですが、来年はもっと「仲間」の皆さんが使い易くなるように改良していきたいと思えます。

2022年も4月末から営業を再開の予定です。

それまでに、ご提案いただいた点を実現、充実すべく頑張ります。

改良した部分は、来春にはHPにてお知らせいたします。

皆さんと再会出来る事を、また、新しい「仲間」に出会えることを心から楽しみにしています。

どうかお元気で&交通安全でお過ごしください。

2021年10月7日 「モーターサイクル専用 野営場グリーンヘルツ」管理人

ばんつ 佐竹 拝

2021年に利用していただいた方々の簡単な集計をしてみました。話のネタにでもご覧ください。

集計は 次の頁へ

年代別は、10代から70代迄の利用者のうち、50代が最も多く、次いで20代、40代でした。

